

2020年9月1日

会員 各位

一般社団法人千葉県LPガス協会

ガス点検を装った強盗事件について（注意喚起）

去る8月20日、松戸市でガス点検員を装った強盗事件が発生しました。同月27日には神奈川県内で同様の手口による犯行が2件発生しております。

下記に詳細記事を掲載しますので、会員の皆様方におかれましてはお客様への周知並びに注意喚起をお願いいたします。

記

松戸と神奈川、同一犯か —ガス点検装い緊縛強盗3件—

神奈川県で27日に2件あった強盗事件と、約1週間前に松戸市で起きた強盗事件の手口が似ていることから、同じグループによる犯行の疑いがあるとして、両県警が捜査を始めたことが31日、捜査関係者への取材で分かった。いずれもガスの点検を装った作業着姿の男が住宅を訪問。家に招き入れた住民を緊縛し、現金などを奪って逃走した。

川崎市多摩区の住宅に27日昼すぎ、「これからガスの点検に行く」と電話があり、午後1時半ごろに作業着姿の男2人が訪問。住人の60代女性の手足を粘着テープで縛り、現金やキャッシュカードを奪った。

午後6時ごろには、神奈川県鎌倉市でも作業着を着た男が住宅を訪れ、60代の女性住民を包丁のようなもので脅して手足を粘着テープで縛り、現金やカードを強奪した。

松戸市の住宅でも、20日午後6時20分ごろ、ガス会社従業員を装った作業着姿の男2人が住人の男性を縛り、現金や預金通帳を奪った。同日午前には警察官を語る男の声で「家に金があるか」と尋ねる不審な電話があったという。

【千葉日報掲載（R2/9/1）】

以上